2026(令和 8)年度

春期語学研修　募集要項

中国語圏

WEB 抽選申込期間

2026 年 11 月 6 日（金）12 時 30 分から

2026 年 11 月 11 日（水）14 時まで

※ 定員以上の申込があった場合、参加者は抽選にて決定します。

※ 個人情報は、諸手続き、留学中の安全確保および適切な留学実施のためにのみ使用いたします。

WEB 抽選申込方法

＊通信教育課程の方は、KULeD の通知に従い、申込資格の有無を事前に確認してください。

Step 1: Google に近大メールアカウントでログイン

Step 2: Google Form から必要事項を入力し、申込をしてください。

申込サイト： https://forms.gle/JPzBPoFY8RGdRZph9

※近大メールアドレス（学籍番号＋アルファベット 1 文字@近大ドメイン）からの申込のみ、受付可能です。

※近大アカウントを確認できない申込は無効となります。

※申込内容の変更は、申込期間中であれば、「回答を編集」から変更可能です。

【申込時の注意事項】

＊外国人留学生において、各国領事館等のビザ申請先からビザの発行が遅延・却下される事象が発生しています。申込前に必ずビザの要否を確認し、ビザ取得の目途が立つ場合のみ、申込をしてください。

WEB 抽選結果発表

2026 年　11 月　13 日（金）午前中

※ 当選した学生が語学研修に参加できます。

※ 抽選結果は、近大メールへ通知します。

お問合わせ先
グローバルエデュケーションセンター
（東大阪キャンパス 1 号館 3 階）
〒577-8502 東大阪市小若江 3-4-1
E-mail:kuisc@itp.kindai.ac.jp
Tel:(06)4307-3081

研修の目的

この語学研修は、実践的な語学力の向上と異文化体験を通して得る国際感覚の養成と豊かな人間性を養うことを目的とし、「夏期/春期語学研修」と称して実施します。研修先はすべて本学との協定に基づき海外の大学内の語学センターで実施されます。

1. 研修先大学

大学名 （滞在形式）	国・地域名	研修日程	募集人数(※1) （最少催行人数）	参加費用 概算（※2）
淡江大学 （学外ホテル）	台湾	2027/3/7（日）～ 3/20（土）	20 名（6 名）	32.4 万円 （※3）

（注）国内情勢、現地情勢等の諸事情によりプログラムが変更または中止になる場合があります。

※1：最少催行人数に満たない場合は、中止となります。

※2：概算費用です。為替の変動等により研修費用が変更となる場合がありますので予めご了承ください。
別途、海外旅行包括保険料（全参加者）および研修国・地域によりビザ申請代金がかかります。

※3：※上記費用は、2026 年 10 月 7 日現在の運賃・料金及び最少催行人員 6 名（航空券は 10 名以上の団体用航空券利用）で算出しています。10 名未満になった場合は、個人用航空券を手配する可能性がありますので予約状況により旅行代金が変動します。

2. 参加資格

①本学学部、大学院（実学社会起業イノベーション学位プログラム含む）、短期大学部の在学者（通信教育課程の正科生を含む） ※休学中の方は参加できません。
②勉学意欲が旺盛であること
③日本国内における社会的マナーを持ち、外国における社会的マナーを学ぶ意欲がある者
④近畿大学指定海外旅行包括保険に加入する者
⑤「15.その他」に記載する事項を遵守できる者
⑥研修先または担当業者等が定める参加条件がある場合は、その条件を満たす者

3. 抽選結果について

定員以上の申込があった場合は、抽選で参加者を決定します。
最少催行人数に満たない場合は、中止となります。
選考試験は実施しません。
当選後の辞退および変更は、原則として認めません。よく考えたうえで申し込んでください。

4. 参加費用

研修費用はすべて参加者の負担とします。

なお、参加費については、担当業者から請求されますので期日までに納入してください。

【研修参加費に含まれるもの】

a. 関西国際空港もしくは大阪国際空港から到着空港までの往復航空券
b. 到着空港と研修先大学間の交通費
c. 研修先大学の授業料
d. 研修先大学が設定している課外プログラムへの参加費（追加料金が必要なオプショナルツアーを除く）
e. 研修中の宿泊費
f. 研修先大学施設使用料
g. 燃油サーチャージ、空港税等は概算として含まれています。

【研修参加費以外に必要と考えられるもの】

a. 旅券（パスポート）取得に係る費用
b. 海外旅行包括保険（本学指定のもの）に係る費用
c. 関西国際空港もしくは大阪国際空港と自宅間の交通費
d. 個人的な目的のための移動に係る交通費
e. 個人的な生活費（食事、交遊費等）
f. 研修中の食費（プログラムにより参加費に含まれている場合もあります）
g. ビザ取得に係る費用（必要な場合のみ）
h. その他、個人で支払うことが妥当と判断されるもの

5. 参加申込後に辞退を申し出た場合の参加費の扱いについて

研修担当業者の規約の定めるところによります。

保護者の方ともよく相談し、了承を得たうえで申し込んでください。

6. パスポート取得について

パスポート取得は必須です。取得していない場合は、参加者各自でパスポート取得手続きを至急行ってください。ビザ申請手続きにもパスポートが必要です。

7. 渡航前オリエンテーション日程（予定）

参加者（広島・福岡キャンパス学生以外）は、必ず出席してください。

やむを得ない理由で出席できない場合は、事前に報告してください。

内容	研修先	日程	場所
研修先個別説明 ↓ 保険・リスク管理説明	淡江大学	2027 年 2 月 8 日（月） 約 2 時間 （開始時間は 後日通知）	東大阪キャンパス （教室は後日通知）

※オリエンテーションに参加できない場合は別途ご案内いたします。

※オリエンテーションの日程は予定であり、変更になることがあります。

8. 受講カリキュラム

研修先大学の用意するプログラムに従って語学研修を行います。

以下はおおまかなスケジュールです。

	月	火	水	木	金	土	日
午前・午後	語学研修／研修先大学が用意する課外プログラム／フリーなど					フリー／日帰り旅行など	

※プログラムの内容は大学の特徴を活かしたバラエティーに富んだもので、午前は外国語授業、午後には文化体験などが企画されています。

9. 研修施設

研修先大学は、語学研修施設をもっており、中国語を母語としない外国人のための語学教育を行っています。

本学の語学研修は、この研修施設において一定のカリキュラムに沿って語学の研修を行います。

10. 滞在形式

◆台湾◆

学外ホテル：2 名 1 室

各部屋にトイレ・シャワーなどがあります。

館内にランドリー、ウォーターサーバーなどがあります。

11. 現地対応スタッフ及びリスク管理

研修中に、問題が発生した場合は、現地大学の担当スタッフに相談するとともに、24 時間日本語対応可能な危機管理サポートや、関係部署に連絡し指示を受けて、落ち着いて行動してください。

また、出発前に外務省海外安全情報配信サービス「たびレジ」に登録してください。

12. 研修修了

研修修了者には研修先大学から修了証と成績表が交付されます。

13. 単位認定（大学院除く）

各学部・学科・コースにより単位認定の扱いが異なりますので、必ず履修要項やシラバス、所属学部学生センターで確認してください。語学研修参加後に、研修先大学からの修了証と成績表に基づき単位が認定される学部があります。

14. 海外留学奨励金

研修修了者で、研修前最新の通算 GPA が 2.80 以上で給付に必要な手続きを期日までに完了した学部学生・短期大学部生（通信教育課程の正科生を含む）に対し給付します。

渡航プログラムの場合の給付金額は、研修校に関わらず一律5万円です。

オンラインプログラムの場合の給付金額は、研修校に関わらず一律 3 万円です。

15. その他

① 授業、行事など研修プログラムは、すべて参加することを原則とします。出発前に実施されるオリエンテーションへの参加も研修の一部ですので、必ず参加してください。授業等やむを得ない理由により参加できない場合は、事前にグローバルエデュケーションセンターへ報告してください。正当な理由なく欠席した場合は、プログラム参加自体を取り消すことがあるので、十分注意してください。

② 書類の提出や振込等の期限を厳守してください。また、連絡には速やかに対応してください。

③ 研修中は、車両（自動二輪車を含む）の運転は、絶対に行わないでください。また、車両に同乗する際は、必ずシートベルトを着用してください。

④ 研修先大学のキャンパス内は禁煙です。飲酒は、節度を守ることが必要です。また、移動中の空港・機内での飲酒は禁止します。

⑤ プログラム参加に際して、本学指定の海外旅行包括保険加入は必須です。申告事項（健康状態、既往症等）に誤りがある場合、保険の補償を受けることができないため、正確に申告してください。歯を治療中の方は、海外旅行包括保険適用外となるため参加できない場合があります。

⑥ 本学は研修参加者が安全に研修できるように最善の努力をしますが、万が一研修期間中および旅行期間中における不慮の事故や損害が発生した場合は、本学と研修先大学は賠償その他の責任を負うことができません。従って自己責任のもとで節度ある行動を心掛けてください。

⑦ 渡航期間中は滞在国の法令、社会的マナーや文化、風習を守ってください。また、研修先大学の定める規則や担当者の指示に従い、かつ日本の法令や本学の学則に反することのないよう、自覚と責任において行動してください。

⑧ 本学および研修先大学が、研修に耐えられないと判断した学生については、研修途中であっても、本人の意思を尊重したうえで、帰国させることがあります。

海外渡航者　行動基準

(1) 自分の身は自分で守り、生命と身体の安全を最優先する。海外でのリスク回避には、主体性のある自立した人間であることが大切である。
(2) 自己の健康管理につとめる。特異体質だったり、持病があったりする場合、常にその旨を記した現地語と英語のメモを身につけておく。
(3) 海外旅行保険には必ず入る。
(4) 緊急時の対応策を平時において検討する。
・外務省ホームページ(https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/index.html) (https://www.anzen.mofa.go.jp/)
電話：外務省海外安全相談センター　+81-3-5501-8162などを参照する。
・テレビ、ラジオ、アナウンス、掲示物、警察、出版物などから常に現地の治安に関する情報を入手しておき、危険の可能性のある行動は一切しない。
・緊急時の連絡先(引率教員、本学グローバルエデュケーションセンター、家族、ホストファミリー、友人、派遣先担当者を含む)の電話番号を控えておく。
・緊急事態発生時に助けを求められる隣人、友人、教師、同僚などをつくる。
・緊急事態に現地語で対応できるようにしておく。
(5) 被害に遭った場合、緊急連絡が必要な場合は、まず現地の日本大使館や領事館及び本学グローバルエデュケーションセンター(電話：＋81-6-6721-2332 Email: isc@kindai.ac.jp)と家族に速報する。
(6) 日本国内及び現地の法律に違反する行為は一切行わない。また、犯罪に巻き込まれないように常に注意し、犯罪を誘発する環境を作らない。
(7) 不安やストレス、カルチャーショックが大きく、精神的に苦しくなってきたときは、一人で悩まず、家族や友人、本学グローバルエデュケーションセンターに連絡してアドバイスを求める。
(8) 海外での行動のポイント
・外国にいることを認識し、日本的常識が通用しないことがあることを自覚する。
・日本においては何ら問題のない行為(写真を撮る、ビルのフロアを自由に行き来する、動植物や石を持ち帰る、未成年者とデートするなど)も国によっては、機密漏えい行為、文化財の持ち出し、わいせつ行為と捉えられたりして法に触れる場合がある。また、研究や学習のつもりで入手しようとしたデータが契約上、違法とされる時もある。相手国の取り決め及び文化情報を十分に把握し、ワシントン条約などに留意して行動する。
・警戒心を忘れない。スキを見せない。
・むやみに他人を信用しない。「安いもの」、「面白いもの」といった誘いにはのらない。
・見ず知らずの人に不用意に自分の情報を与えない。
・人通りの少ない道や夜間はできるだけ歩かない。危険な所へは立ち入らない。
・許可なく他人の敷地に入らない。
・高価な品物を身につけない。多額の現金を持ち歩かない。
・荷物は体から離さないようにする。
・強盗や泥棒にあったときは自分のおかれた状況を見極めて無用に争わず、要求された金品を差し出すなどして、危機を避ける。犯人と目を合わせない。
・犯罪にあった時、あるいは警察官に面しては不用意にポケットに手を入れない。武器を取り出すのではないかと誤解される恐れがあるためである。
・外出時や就寝時には部屋のロックが全てかかっているか確かめる。
・渡航目的以外の行動をする時は十分に自覚を持って注意し、ホームステイ先や引率教員、友人などに居場所と帰宅時間を知らせておく。
・「交通事故はいつでもおこる」ことを意識する。
・パスポート、保険証などは、コピーを取って、それを別の場所に保管しておく。
・緊急用にミネラルウォーターなどを常備しておく。
・ガスを使用した場合などは消火したことを十分に確かめる。火災を起さないように留意する。

ー2026 年度　近畿大学　春期語学研修ー

台　湾 【淡江大学】

名門大学で学ぶ 短期集中プログラム！

参加者募集のご案内



淡江大学（台北キャンパス）

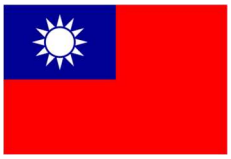




＜台湾イメージ写真＞
上：台北101　下：台湾グルメ

場所：台湾／台北市

渡航期間：2027 年 3 月 7 日(日)～ 3 月 20 日(土)





中国語研修を通して、中国語運用能力の向上と台湾の歴史・文化への理解を深めることを目的としたプログラムです。発音・会話・読解・作文といった総合的な語学力のブラッシュアップを図るとともに、実際のコミュニケーションの場で使える実践的な中国語力を養います。また、台湾ならではの多彩な文化授業や校外学習、日帰り旅行が用意されており、活気あふれる街並みや人々とのふれあいを通して、台湾社会の魅力や価値観を体感することができます。

文章や映像だけでは伝わらない“生きた台湾”を自分の目で確かめることで、語学力の向上に加え、柔軟な思考力や異文化理解力をさらに深めることが期待されます。

この度、皆様に「2026 年度 近畿大学 春期語学研修／台湾【淡江大学】」のご案内を申し上げるにあたり、代表者として 近畿大学 と協議の上、次頁の通り研修企画を立案致しました。

受注型企画旅行契約（団体・グループ契約）は本パンフレットに記載した条件により、団体の構成員の当該契約に関する一切の権限を有しているお客様の代表者（近畿大学）を契約責任者として締結する旅行契約で、今後の旅行のやりとりや取引についても当社と代表者の間で行うことになります（詳細は後日お渡しする「受注型企画旅行取引条件説明書面・契約書面」、「当社旅行業約款(受注型企画旅行契約)」参照。

企　画／近畿大学

旅行企画・実施／㈱毎日エデュケーション

Mainichi Education

●春期語学研修／台湾【淡江大学】 実施概要 （受注型企画旅行）

■期間：2027 年 3 月 7 日(日)～3 月 20 日(土)【13 泊 14 日】
■発着地：関西国際空港・台湾桃園国際空港
■研修実施機関：淡江大学 華語センター（台北キャンパス）
■研修内容：2027 ICEP3 春季中国語研修
　＊淡江大学 華語センターが提供するプログラムに参加します。
■利用運送機関
　＜国際線＞ スターラックス航空
　（直行便／エコノミークラス御利用）
　＜現地空港送迎＞ 専用車（淡江大学または当社提携会社が手配をします。）
■宿泊先：〈学外〉AKA TAIPEI Hotel 秝朗旅宿 （2 人部屋）
■食事：含まれておりません。各自でご用意ください。
■添乗員：同行しません。
■現地サポートスタッフ：淡江大学スタッフ
　＊現地空港送迎を当社提携会社が手配する場合は現地日本語ガイドがサポートします。
■募集人員：20名（最少催行人員 6名）
■**研修費用：お一人様 323,590円**

（内訳）**旅行代金： 282,000 円**
その他、下記費用が研修費用に含まれています。
航空保険料・燃油サーチャージ他＝31,220 円 ＊2026/10/31 まで
現地空港税＝3,740 円、関西国際空港税＝3,630 円
国際観光旅客税＝3,000 円

※上記費用は、2026 年 10 月 7 日現在の運賃・料金及び最少催行人員 6 名（航空券は 10 名以上の団体用航空券利用）で算出しています。10 名未満になった場合は、個人用航空券を手配する可能性がありますので予約状況により旅行代金が変動します。また、今後、利用機関の運賃・料金の改定や大幅な為替変動、参加人数が上記より変動があった場合には、旅行代金の増減は参加者の皆様に帰属します。
※参加人数が 15 名以上の場合は、淡江大学へ団体奨学金の申請が可能です。選考結果が採用となった場合は、66,000 円をご返金します。
※航空保険料・燃油サーチャージ他は、航空券を発券する時期により異なります。確定後、差額を追加徴収または減額をします。
※現地空港税の日本円換算額は、請求書発行時に確定させます。それ以降の為替変動による追加徴収、減額はしません。

★研修費用に含まれるもの
●淡江大学研修費用【語学授業・文化授業・平日校外学習、教材費、日帰り旅行（1 回）、宿泊費、基本活動保険】
●現地空港送迎費用
●国際線往復航空券代（航空運賃、上記記載の航空保険料・燃油サーチャージ他、空港諸税）
●各種手続き費用（手配料）

☆研修費用に含まれないものの例
原則として上記以外のもの。その一部を例示します。
〇日本国内の自宅と関西国際空港間の交通費、荷物の運搬費、前後泊の宿泊費
〇個人的使途の費用の全て（飲食費、交通費、電話代など）
〇航空機の超過手荷物料金（発生する場合）
〇旅券取得費
〇外国籍の方で台湾ビザ取得が必要な場合は、その費用
〇海外用 SIM カード、Wi-Fi ルーターレンタル料（任意）
〇海外旅行保険料（近畿大学指定）、保険対象外の疾病に対する医療費及びそれに付随する費用
〇新型コロナウィルス等に感染した場合の検査・治療費用、自主待機費用など。

【淡江大学 華語センターの紹介】

1950 年に英語専科学校として創立された淡江大学は、私学としては台湾最古の歴史ある大学です。もともと英語専門の学校としてスタートしているため、現在でも外国語教育には非常に力をいれており、留学生の受入れも積極的に行っています。

本キャンパスは「台湾のベニス」とも称される淡水にありますが、中国語センターは生活にも観光にも便利な台北市内にあります。長期の語学留学プログラムでは主に台北キャンパスを利用するため、国際的な雰囲気を感じることができるでしょう。台湾政府の教育部から優等認証されている、信頼度の非常に高い中国語センターです。

地下鉄駅も近く、台北の街歩きに便利な立地です。

【中国語研修の特徴】 ＊15 名以上で開講、募集人数 60 名

●中国語授業

中国語（ピンイン・繁体字） ： クラスレベル 初心者～初中級
　＊目安：TOCFL A0-A2／HSK 0-5／中国語検定 準 4 級-3 級
レベル別クラスでの語学授業
1 クラス 7～12 名の少人数制（最大 15 名）

●文化授業・校外学習

内容は未定ですが、過去に篆刻や十分での天灯あげ、漢服体験、八家将ダンス体験などが実施されました。





写真（イメージ）
上左：授業風景
上右：文化授業
左：台北キャンパス内

＜学外ホテル＞AKA TAIPEI Hotel



◆2 人部屋を利用
＊淡江大学 台北キャンパス 徒歩 3 分
各部屋にトイレ・シャワー、タオル、ヘアドライヤー、机、ベッド、テレビ、冷蔵庫などがあります。インターネット可（Wi-Fi：無料 ＊PCは各自持参）。
共同の洗濯機・乾燥機（有料）有り。
1 階にはコンビニもあります。
https://www.akataipei.com/



～街～

淡江大学 台北キャンパスは、地下鉄中和線「東門駅」より徒歩 5 分のところにあります。ショッピングやグルメストリートとして人気の「永康街」へも歩いてすぐなので、授業の合間に気軽に買い物やカフェなども楽しめます。

また周辺にはコンビニ、銀行、パン屋、レストランなどがあり非常に便利です。




【渡航日程】春期語学研修／台湾【淡江大学】

	月　日		都市名	午 前	午 後	夜	食 事
1	2027 年 3 月 7 日	日	関 西 発 台北桃園 着	9:30 関西国際空港 4 階国際線出発ロビーご集合 （空港係員が搭乗手続きのご案内をします。） 12:20 スターラックス航空【JX-821 便】にて台北へ。【所要：3 時間 20 分】 14:40 台湾桃園国際空港到着後、淡江大学または当社提携会社スタッフ出迎え。専用車にて淡江大学 台北キャンパスへ。			機ー
2 ↓ 13	8 日 ↓ 19 日	月 ↓ 金	台北 滞在	2027 ICEP3 春季中国語研修 （下記スケジュール参照）			ーーー
14	20 日	土	台北桃園 発 関 西 着	朝 ：ホテルチェックアウト。専用車で台湾桃園国際空港へ。 （淡江大学または当社提携会社スタッフが空港見送りサポート） 09:20 スターラックス航空【JX-822 便】にて帰国の途へ。【所要：2 時間 30 分】 12:50 関西国際空港到着後、解散。			ー機ー

※上記日程は、台湾側の諸事情、近畿大学との打ち合わせ等で変更される場合があります。
※**略称記号**：機＝機内食、ー＝無し（ご自身で手配）
※ご自身の PC を持参されることをお勧めします。（例：ノートパソコン、カメラ、マイクロフォン、イヤフォン）。

【スケジュール例】※淡江大学側の事情や天災地変等が起きた場合の対応により変更になることがあります。

曜 日	日	月	火	水	木	金	土
時 間	3 月 7 日	3 月 8 日	3 月 9 日	3 月 10 日	3 月 11 日	3 月 12 日	3 月 13 日
9:00～ 9:10	台湾へ入国 及び 到着の手続き ＆宿泊の手配	授業準備					8:30～18:30 日帰り旅行
9:10～12:00		中国語授業 （レベル分けテスト）	中国語授業				
13:30～15:00		13:30～15:30 始業式	校外学習		文化授業	文化授業	
15:00～16:30							
16:30～17:30	環境紹介						
時 間	3 月 14 日	3 月 15 日	3 月 16 日	3 月 17 日	3 月 18 日	3 月 19 日	3 月 20 日
9:00～ 9:10	自由行動	授業準備					チェックアウト 及び 日本へ帰国
9:10～12:00		中国語授業					
13:30～15:00		校外学習		文化授業	文化授業	13:30～15:30 修了式	
15:00～16:30							
16:30～17:30							

＜台湾人大学生カウンセラー＞

- 各クラスに 1 名の台湾人大学生カウンセラーがつき、学生のサポートを行います。
- 文化授業や校外学習・日帰り旅行にも同行します。
- 台湾の有名スポットを案内します。
- 授業以外の時間に自由な言語交換もできます。
- 初日の入学登録や最終日のチェックアウト手続きもサポートします。

教科書の外にある台湾の若者文化を、現地の学生からそのまま受け取れるのが当コースの最大の魅力です！



＜台湾渡航情報＞ 渡航情報に関して、以下のサイトをご覧ください。

交通部観光署 台湾観光情報ネット：
https://jp.taiwan.net.tw/
（参考）日本橋夢屋（当社提携会社）：
https://www.tokutenryoko.com/news/passage/10628

～お申し込みからご出発まで～

１．応募方法・受付期間　＊別頁「2026(令和 8)年度 春期語学研修 募集要項」をご覧ください。

２．募集人数　２０人（最少催行人員 ６名）

＊単位認定については学部により事情が異なります。　＊定員以上の申込があった場合、参加者は抽選にて決定します。

３．応募資格：次の条件を満たす者

・別頁「2026(令和 8)年度 春期語学研修 募集要項」のとおり
・年齢制限＝26 歳まで

４．研修・渡航手続き等のご案内

参加決定後、旅行契約に関して（申込金 5 万円)、研修・渡航手続き等のご案内をメール送信させていただきます。案内に従って必要書類をご準備いただき、**11月27日(金)** までに当社へご提出ください。

５．パスポートの取得（各自で行ってください)。

パスポートをお持ちでない方は、事前に各自で必ず取得をしてください。
11 月 27 日(金)までにパスポートカラーコピーをその他必要書類と一緒に提出していただきます。
既に所持されている方は、残存期間(有効期間)をご確認ください。台湾への入国にはビザが必要となりますが、日本国籍の方の場合、滞在が 90 日までであればビザは不要です。パスポートの残存有効期間は **2027 年 3 月 20 日（帰国予定日）以降まで必要です**。航空機の遅延等により帰国日が遅れる場合もありますので、残存有効期間は余裕を持って準備してください。外国籍の方は、条件が異なる場合がありますのでお問い合わせください。

６．渡航前オリエンテーション

2027 年 2 月 8 日(月)　約 2 時間程度［最終日程や渡航前のご準備、最新現地情報、現地生活の注意事項等のご案内］

７．費用のお支払い

2027 年 1 月下旬までに研修費用残金の請求書をご自宅宛てにお送りします。
金額をご確認のうえ、**2 月 12 日(金)**までに最寄りの銀行よりお振り込みください。

８．ご出発（2027 年 3 月 7 日）

空港係員が集合確認、搭乗手続きサポートを致します。

◆キャンセル料について　＊研修の参加を取り消しされる場合には以下の料金がかかります。

お客様は、下記の取消料を支払って旅行契約を解除することができます。

旅行契約の解除期日（取消日）	取消料（お一人様）
2027 年 2 月 5 日(金) ～ 3 月 4 日(木)	旅行代金×２０%
3 月 5 日(金) ～ 3 月 7 日(日)	旅行代金×５０%
3 月 7 日(日)の無連絡不参加、又は旅行開始後の解除	旅行代金×１００% ＋航空保険料・燃油サーチャージ他、空港諸税

※当社の責任とならないローン、渡航手続き等の事由によるお取消しの場合も上記の取消料をいただきます。

●個人情報の取扱いに関して

近畿大学と㈱毎日エデュケーションは、このプログラム実施に関して得た個人情報(過去に取得したものを含む)を、参加者との間の連絡のために利用するほか、プログラム実施における各種手続き、運送・宿泊機関等の提供するサービス手配及びそれらサービスを受領するための手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。この他には、参加者の個人情報を許可なく利用することはありません。

申し込みに関する 問い合わせ先	お支払いに関する問い合わせ先 お申し込み先（旅行契約）　【旅行企画・実施】
近畿大学 **グローバル** **エデュケーションセンター** **東大阪ｷｬﾝﾊﾟｽ 1 号館 3 階** TEL : (06) 4307-3081 FAX : (06) 6729-2387 E-mail : kuisc@itp.kindai.ac.jp	**株式会社 毎日エデュケーション** 〒105-0012 東京都港区芝大門 1-2-14　H¹O 浜松町 304 号室 【受付時間】 月～金 10:00～18:00（土･日･祝日を除く） TEL : (03) 6822-2967　FAX : (03) 4330-1207 E-mail : kenshu@myedu.co.jp　URL : https://ryugaku.myedu.jp/ 東京都知事登録旅行業第 3－6134 号/一般社団法人日本旅行業協会正会員 総合旅行業務取扱管理者 : 鳥居 透 旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引きに関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の取扱管理者にお尋ねください。